

(仮称)田名のあすを拓く会 第3回企画会議 議事概要

日 時：平成18年3月28日(火) 午後7時~午後9時30分

会 場：田名分署 会議室

1 「安全・安心情報システムに関連した情報の発信」について

「さがみはら安全・安心情報システム」について、あらためて概要説明し、システムへの登録方法や「安全・安心メール」「安全・安心マップ」の表示例等につき参加者全員で確認し、認識の共有を行った。主な意見は次のとおり。

- ・メールの受信については自動で料金が発生するが、これはいくらぐらいなのか。
おおよそ1件1円程度であるが、市で調査し報告することとした。
- ・「安全・安心情報システム」への登録方法の簡単なマニュアルを作成してほしい。
- ・自治会長会議、防犯協会及び(仮称)田名のあすを拓く会のメンバーには直接、その他の人へはチラシを作成し、システムへの登録を呼びかけるのがいいのではないかと。
市で登録の手順に関する資料(マニュアル)を作成し、それを(仮称)田名のあすを拓く会のメンバーが所属団体に持ち帰り、システムへの登録の呼びかけをすることとなった。

2 アンケート等の実施について

アンケートの実施について、ワーキングチームでの報告をふまえ、次のような意見交換がなされた。

- ・アンケートというよりは、チラシの方が効果を見込めるとの認識に立ち、ワーキングメンバーから提示された消防団員募集のチラシを参考にして(仮称)田名のあすを拓く会のチラシを作成する。
- ・ただのお知らせではなく、ボランティアを募るための意識改革を図るチラシにしたい。
- ・自治会報や田名のあすを拓く委員会の広報分科会がこれから行う広報との兼ね合いについて調整が必要。
- ・作成したチラシの印刷方法はどうか？

白黒でよければ市役所の庁内印刷を活用できるが内容作成は会員にお願いしたい。

今回のチラシ(情報紙)については、アンケートのワーキングチームメンバーが中心となって作成することとなった。なお、今後発行するチラシの作成担当については、(仮称)田名のあすを拓く会の組織内での役割分担を明確にして担当を選出していくことが望まれる、との意見が多数出された。

3 組織のあり方、会則等について

市で実施しているモデル事業が終了したあとの5年、10年先のことを視野に入れて(仮称)田名のあすを拓く会の組織のあり方等を考えていく必要がある。また、防犯協会や田名のあすを拓く委員会との組織の関係も整理していく必要があるなどの意見が出された。

なお、現在「(仮称)田名のあすを拓く会」となっている組織名称について、次の3つ名称(案)が新組織名として提案され、次回の全体会で決定することとなった。

- ・「みんなでつくる田名の会」
- ・「田名のまちづくりを考える会」
- ・「未来をつくる田名の会」

4 全体会の開催について

4月25日(火)に次回企画会、5月10日(水)に全体会を開催することとなった。